

病院長名	近藤 和泉
所在地	〒474-8511 愛知県大府市森岡町七丁目 430 番地
交通案内	JR 東海道線 大府駅よりバス約 10 分

□ 病院の特徴

国立長寿医療研究センターでは、高齢者の心と体の自立を促進し、健康長寿社会の構築に貢献するために、高い倫理性に基づく良質な医療、全人的・包括的な医療を提供することを理念としており、複数の疾患を有する患者が多いため、診療科別の縦割り診療ではなく、患者を全人的・包括的に診療できるような診療体制を構築している

□ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

国立長寿医療研究センターリハビリテーション科専門研修プログラム

【研修期間】

3年

当センターは国内に 6 つある国立高度専門医療センターの 1 つであり政策医療の牽引車として役割が与えられています。研修の中では、与えられた医療を学ぶだけでなく、国の施策に鑑み、我が国の新たな医療政策、治療方針を作り出して行く現場に立ち会うことができます。当センターには 61 名の医師が在籍し、基本領域とサブスペシャリティーの幅広い専門医研修体制を整備しています。特に老年内科、循環器内科、整形外科、呼吸器内科、泌尿器外科、血管外科、血液内科、代謝・内分泌内科、脳神経外科、もの忘れセンター、ロコモ・フレイルセンター、脳神経内科、および薬剤部とは密接な関係を築いています。そして、高齢者医療を扱う病院では通常みられない、回復期リハビリテーション病棟を有しており、高齢者の在宅復帰に関する問題点の解決法、高齢者医療を取り囲む社会福祉システムについて、深く学ぶ事ができます。

また、リハビリテーション科指導医が 6 名在籍し、ロボットリハビリテーション、骨・関節疾患リハビリテーション、摂食嚥下リハビリテーション、高次脳機能障害のリハビリテーション、脳卒中リハビリテーションなど、各々の専門分野を中心に広い領域のリハビリテーション治療をカバーしており、毎週の症例検討会でのケースプレゼンテーションを通じて、実践的な指導を行っています。



□ 主な連携施設

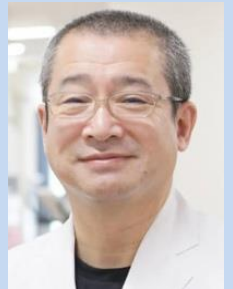
- 藤田医科大学病院（愛知県豊明市）
- 藤田医科大学七栗記念病院（三重県津市）
- 輝山会記念病院（長野県飯田市）
- 中部ろうさい病院（愛知県名古屋市）
- 総合大雄会病院（愛知県一宮市）
- あいち小児保健医療総合センター（愛知県大府市）

□ メッセージ

指導医：病院長 近藤和泉

国立長寿医療研究センターリハビリテーション科専門研修プログラムは、今後の高齢化社会を見据えて、高齢者医療を集中的に学び、同時に小児から成人までを網羅した多くのリハビリテーション症例を経験することができる専門研修プログラムです。

このため本プログラムでは、当センターのみならず、上記の 6 つの連携施設と密に連絡を取り合い、地域医療の中で求められる標準的なリハビリテーション医療の知識・技術を提供できる医師を養成していきます。このプログラムに高齢者医療およびそのリハビリテーションに熱意を燃やす専門研修医の先生に応募していただくことを願ってやみません。



□ 募集要項

・採用予定人数	4人
・給与/月額	48万円程度/月
・当直回数/月	2回/月
・当直料/回	20,000円 1回あたり
・その他	院内保育所有(週1回 夜間保育実施)
・応募連絡先	担当者 総務部人事課 電話番号 0562-46-2311 Eメール nonogaki@ncgg.go.jp